



**Japan Chemical Industry Association**  
Kazan Bldg. 2-4 Kasumigaseki 3-chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013 Japan  
Telephone:81-3-3580-1381 Facsimile:81-3-3580-1383



平成 14 年 6 月  
(社)日本化学工業協会 LRI 事務局

## 第 1 回 日本化学工業協会 LR 研究報告会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

さて、(社)日本化学工業協会(日化協)では、来る平成 14 年 8 月 23 日(金)「第 1 回日化協 LRI 研究報告会」を開催することになりましたのでご案内申し上げます。

LRI (Long-range Research Initiative) とは、日米欧の化学産業界が協力して進めている「ヒトの健康や環境に及ぼす化学物質の影響」に関する長期自主研究のことです。

LRI は ICCA (International Council of Chemical Associations) のレスポンシブル・ケア活動の一環として、化学物質が健康や環境に与える影響に関する科学的知見を増し、試験法やスクリーニング手段を開発して化学物質を安全に使用することを推進し、LRI 研究より得られた成果に基づき、公共政策の決定を支援する情報を提供することを目的としております。

日化協は、平成 10 年 10 月に LRI 参画を表明し、ICCA 総会にて日米欧 3 極の基本的合意に達し、準備期間を経た後、平成 12 年度より具体的な LRI 研究活動を推進し、現在に至っております。

今回ご案内しております、「第 1 回 日化協 LRI 研究報告会」では、平成 12 年 9 月から平成 14 年 8 月にかけて日化協が採択・実施しました研究のうち 6 課題について、ご担当頂きました先生方に各研究成果をご報告して頂きます。尚、このプログラムは次ページに掲載されておりますので、是非ご覧下さい。

皆様におかれましては、是非この機会に日化協 LRI の具体的な取り組みについてご理解を深めて頂きたく存じますので、ご参加のほど宜しくお願いいたします。

敬具



## 第 1 回 日本化学工業協会 LRI 研究報告会プログラム

(社)日本化学工業協会が取り進めておりますLRI研究(長期自主研究)の成果を「内分泌かく乱物質」「化学発がん」および「過敏症」各分野ごとに2課題ずつ報告いたします。

日時 平成 14 年 8 月 23 日(金) 13:00 - 17:45

会場 発明会館 (東京都港区虎ノ門 2-9-14 Tel : 03-3502-5499)

### プログラム

13:00-13:10	<b>1. 開会挨拶</b> 「化学産業界が取り組む長期自主研究」 小野 嘉夫 (大学評価・学位授与機構教授/LRI ビ°アルビ°ユ-委員長)
13:10-13:30	<b>2. LRI 概要と意義について</b> 稲葉 克彦 (株三井化学分析センター/LRI 委員リター)
13:30-14:50	<b>3. 研究分野別報告会</b> <b>3-1. 内分泌かく乱物質分野</b> 座長: 安田 峯生 (広島国際大学保健医療学部教授/LRI ビ°アルビ°ユ-委員) ジ°エフスルハ°ステロールの胎児に及ぼす影響 宇都口 直樹 (帝京大学 薬学部) タ°カを用いたエストゲン誘導ビ°テケ°ニ産生の毒性学的意義 濱口 哲 (新潟大学 理学部)
14:50-15:00	休憩
15:00-16:20	<b>3-2. 化学発がん分野</b> 座長: 福島 昭治 (大阪市立大学医学部教授/LRI ビ°アルビ°ユ-委員) Bhas42 細胞を用いた発がんプロモーター簡易検出法 梅田 誠 (? 食品薬品安全センター) 遺伝毒性発がん物質 2-acetylaminofluorene(2-AAF)の F344 ラットを用いた 低用量発がんの検討 萩原 昭裕 (株大雄会医科学研究所)
16:20-17:40	<b>3-3. 過敏症分野</b> 座長: 入村 達郎 (東京大学薬学部教授/LRI ビ°アルビ°ユ-委員) 遺伝子発現解析による化学物質過敏症発症機構の検討 中野 ユミ子 (大阪府立公衆衛生研究所) 環境中の免疫かく乱物質としての化学物質 松島 綱治 (東京大学 医学部)
17:40-17:45	<b>4. 閉会挨拶</b>

参加申し込み (参加費は無料)

参加をご希望の方は、次ページに「第 1 回 日本化学工業協会 LRI 研究報告会」参加申込書が添付されておりますので、所定事項をご記入の上、8 月 16 日(金)までに FAX にてご送信下さい。また勝手ながら整理の都合上、e-mail による受付は致しませんのでご了承下さい。  
 より多くの方々に研究報告会に参加頂きたいと存じますが、会場定員に達した時点でお申し込み受付を終了させていただきますので、早めのお申し込みをお願いいたします。



## 第 1 回 日本化学工業協会 LRI 研究報告会 参加申込書

Facsimile 送信先	0 3 - 3 5 8 0 - 1 3 8 3
( 社 ) 日本化学工業協会 LRI 事務局 渋田 行き	

第 1 回 日本化学工業協会 LRI 研究報告会 の参加を希望します。

会社・団体・大学	
所属・役職名	
氏名	
所属先住所	〒
所属先 TEL 番号	
所属先 FAX 番号	
e-mail	

日化協研究報告会の開催について、どのような方法で知りましたか？（いずれかに ）

日化協発信の社内メールをみて	日化協のホームページを見て	研究報告会のポスターを見て
----------------	---------------	---------------

お手数ですが、日化協会員企業に所属されている方は、空欄に をお付け下さい

日化協・会員企業に所属しています	<input type="checkbox"/>
------------------	--------------------------

\*\*\*\*\*

( LRI 事務局 Check 欄 送信元へ返信 )

? 下記番号で受付いたしました。研究報告会当日、本紙を忘れずにご持参下さい。

No.
-----

? 既に申し込み数が会場定員に達しましたので、受付を終了させていただきました。

申し訳ございませんが、宜しくご了承下さい。